



2025年3月31日

各 位

インドネシアにおける Web3 グローバル経済圏構築に関するお知らせ

～国民的女優ルナマヤ氏、現地政府要人との連携を含む

アジア型ミーム・エコノミー戦略を本格始動～

当社は、アジア地域における Web3 インフラの構築とグローバルなミームトークン経済圏の形成に向けて、インドネシア共和国において次の3点を柱とした取り組みを開始することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本件の要旨

(1) インドネシア政府関係者との連携による Web3 型社会課題解決モデルの構築

当社は、インドネシア共和国のクリエイティブ経済大臣である Irene Umar 氏および女性・児童保護副大臣代理との意見交換を経て、以下のプロジェクトを協議・準備中です。

- 教育支援・ID未保有層に向けた Web3 インフラ構築
- 個人認証支援を目的とした Worldcoin の ID インフラ連携案の検討

これにより、暗号資産・ブロックチェーン技術を活用した社会参加支援やインクルーシブな経済基盤の提供を実現してまいります。

(2) 国民的女優ルナマヤ氏とのパートナーシップによるマーケティング戦略の加速

当社は、インドネシアにおいて絶大な影響力を誇る国民的女優 Luna Maya 氏 (Instagram フォロワー数約 3,800 万人) とパートナーシップを締結すべく協議を開始し、次の取り組みを予定しております。



▲ (右) Luna Maya 氏 (左) GFA 株式会社 松田次期代表

- 当社開発中の Web3 型 EC プラットフォーム「MVMNT」における共同商品開発・決済導入の検討
- Luna Maya 氏を起点としたミームトークンの認知向上および啓発活動

本パートナーシップを通じて、インドネシアの若年層を中心とする Web3 ユーザー層の獲得と、生活に密着したユースケースの創出を図ってまいります。

(3) にゃんまるコイン (\$NYAN) および CHC トークンを基軸としたミーム・エコノミーの現地展開

当社が投資・開発支援を行うミームトークン「NYANMARU Coin (\$NYAN)」が、日本発の暗号資産として、インドネシア国内での寄付決済手段に正式採用されました。

これにより、トークンを通じた支援型の循環経済モデルが本格的に始動いたします。



▲ (右) インドネシアのクリエイティブ経済大臣を務める Irene Umar 氏
(左) GFA 株式会社 松田次期代表



また、CHC トークンと合わせて、社会実装に向けた以下の取り組みを準備しております。

- 教育・医療・生活支援分野での寄付導線の拡充
- コミュニティによるモバイル端末活用構想によるトークン配布・参加型運用の検討

2. 今後の展望

本取り組みを通じて、当社グループは次の2点を重点戦略として掲げ、インドネシアを皮切りとしたアジア各国でのWeb3インフラの社会実装を推進してまいります。

アジア地域における“社会実装型Web3ミーム経済圏”の確立

- └ 教育・医療・生活インフラ領域へのトークン導入による、インクルーシブな経済活動の実現

当社開発中の「MVMNT」へのトークン決済導入によるリアルユースケースの拡大

- └ 「稼いだトークンで生活必需品を購入し、世界に寄付ができる」Web3プラットフォームの構築

3. 今後の進捗について

今後は、以下のフェーズに沿ってプロジェクトを進行してまいります。

- ✓ 現地政府機関との公式協定締結
- ✓ MVMNTにおける共同商品開発・テストマーケティングの実施
- ✓ モバイル端末配布のPoC（概念実証）
- ✓ 2025年下期より段階的にサービス実装を開始予定

なお、本件が当社の業績へ与える影響は軽微ではありますが、中長期的には当社の企業価値およびWeb3領域における存在感の大幅な向上が見込まれると判断しております。



■GFA株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、『最先端フィンテックで未来の金融を支える』をテーマにメタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGsを重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

以上